

人口	(11月末日現在)
世帯数	1,427戸
人口	4,125人
男	1,880人
女	2,245人

昭和56年12月30日 発行：愛媛県西宇和郡船戸町 編集：船戸町総務課



# 防火デー [12月1日]



去る十二月一日の防火デーに本町消防団では、火災予防協会の一貫として、模擬火災訓練、町内パレード、防災宣伝ビラ配布、火の元の点検、指環、消防団検閲員の点検等の行事が行われました。

この機会に住民の皆様は消防団の任務の重大性を理解いただき、十二月二十七日から三十日迄の四日間は、各町区消防団による夜警が実施されますが、これからは空気が乾燥し、強風の吹く日が多くなり、加えて暖房器具などの火気使用が盛んとなりますので町民の皆様一人ひとりが火の元には充分気をつけられますようお願いいたします。



## !! 年末年始の役場業務ご利用は早目に !!

役場は、今月の二十八日から来年一月四日まで休ませていただきます。ただし、次の事務は受け付けていますので、ご利用はできるだけ早めにおこなってください。

▼戸籍届出関係  
ただし、戸籍・住民票・基本抄本・印鑑証明・各種証明書等は発行いたしません。

▼ゴミの収集  
▼年三十日まで、可燃物のみ次のとおり収集を行います。

収集日	収集区域
12月29日 9時	三礼、上倉、松之浜、大江、志津、小島、田部、神崎、高茂
12月30日 6時	大久、川之浜、堀成、足成、高相、佐市

◎新年は五日から「平常」とおり定期収集を行います。

▼その他  
町の業務でお役立ちの用事ができますときは、前日までの職員がお受けいたします。

☎ 011-111

# 人権週間行事

人権週間、人権モデル行事の一環として町内小・中学生から書道・作文・標語を募集し、十二月六日盛大に表彰式を挙行致しました。入賞者は次の方々です。

書道小学生の部  
 ▼愛媛県人権擁護委員会会長 川之浜小 藤川 淑子  
 三机小 四年生 志賀 仁  
 ▼松山地方事務局 長賞 大久小五年生 佐々正美  
 足成小五年生 安田 修

人権擁護委員協議会会長賞  
 川之浜小 三年生 生  
 ▼町長賞 阿部 恵子  
 足成小六年生 岩村 崇美  
 増田 満典  
 亀井 修二



▼町教育委員協議会会長賞  
 三机中 二年生 井上 佳子  
 三机中 二年生 吉見 薫  
 三机中 三年生 清水 松美

標語中学生の部  
 ▼町教育委員協議会会長賞  
 四ツ浜中 三年生 阿部 加奈恵  
 三机中 一年生 井上 佳子  
 三机中 二年生 吉見 薫  
 三机中 三年生 清水 松美



▼町教育委員協議会会長賞  
 三机中 二年生 小田 岩恵  
 四ツ浜中 二年生 山崎 昇子  
 ▼町教育委員協議会会長賞  
 三机中 二年生 前田 操  
 四ツ浜中 三年生 山口 秀夫

▼松山地方事務局長賞  
 三机中 二年生 上田 日登美  
 四ツ浜中 二年生 星沢 みき子  
 ▼町教育委員協議会会長賞  
 三机中 二年生 中川 幸子  
 四ツ浜中 二年生 中田 英人

▼愛媛県人権擁護委員会会長賞  
 三机中 二年生 上田 日登美  
 四ツ浜中 二年生 星沢 みき子  
 ▼町教育委員協議会会長賞  
 三机中 二年生 中川 幸子  
 四ツ浜中 二年生 中田 英人

▼町長賞  
 四ツ浜中 二年生 佐々木 幸也  
 三机中 一年生 長谷 真紀  
 三机中 二年生 緒方 洋子  
 三机中 二年生 井上 洋志  
 ▼町教育委員協議会会長賞  
 四ツ浜中 一年生 松本 太  
 四ツ浜中 一年生 吉森 弘子  
 三机中 二年生 松長 美代  
 三机中 三年生 山内 清秀

▼町教育委員協議会会長賞  
 三机中 二年生 山内 清秀

作文中学生の部  
 ▼愛媛県人権擁護委員会会長賞  
 三机中 二年生 上田 日登美  
 四ツ浜中 二年生 星沢 みき子  
 ▼町教育委員協議会会長賞  
 三机中 二年生 中川 幸子  
 四ツ浜中 二年生 中田 英人

▼町長賞  
 四ツ浜中 二年生 佐々木 幸也  
 三机中 一年生 長谷 真紀  
 三机中 二年生 緒方 洋子  
 三机中 二年生 井上 洋志  
 ▼町教育委員協議会会長賞  
 四ツ浜中 一年生 松本 太  
 四ツ浜中 一年生 吉森 弘子  
 三机中 二年生 松長 美代  
 三机中 三年生 山内 清秀

## まごころ銀行だより

指定預託について  
 ① 三机地区へ区民運動会資金として三机婦人会より一万円の預託を受託し、三机地区民運動会に提出いたしました。

## 昭和五十五年 国勢調査の結果について

去る十月一日現在で実施された国勢調査は、皆様方の協力の御協力があったお蔭をもちまして無事終了することができましたことを厚くお礼申し上げます。

人口	性別	昭和55年						
		西予市	保内町	伊方町	瀬戸町	三崎町		
総数	総数	42,301	11,935	8,502	4,103	6,148	11,703	
	男	19,834	5,508	4,105	1,867	2,810	5,461	
人口	女	22,567	6,344	4,397	2,236	3,338	6,242	
	増加率	△ 4.1	2.0	△ 5.2	△ 9.6	△ 10.7	△ 3.4	
人口	増加率	△ 1,822	230	△ 463	△ 436	△ 740	△ 413	
	増加率	△ 4.1	2.0	△ 5.2	△ 9.6	△ 10.7	△ 3.4	
人口	増加率	2.8	0.8	0.6	0.3	0.4	0.8	
	占める割合	昭和50年	3.0	0.8	0.6	0.3	0.5	0.8
世帯数	昭和55年	13,389	3,709	2,728	1,452	2,082	3,418	
	増加率	昭和50年	12,959	3,442	2,462	1,563	2,126	3,366
世帯数	増加率	昭和55年	3.2	3.2	3.1	2.8	3.0	3.4
	増加率	昭和50年	3.4	3.4	3.6	2.9	3.2	3.6
世帯数	増加率	昭和55年	430	267	266	△ 111	△ 44	32
	増加率	昭和50年	3.3	1.8	10.8	△ 7.1	△ 2.1	1.5

より一万円、又吉見清氏・山本又二氏・木村謙氏・松沢周作氏より各二万円の預託を受けました。  
 ③ 瀬戸町ヤクルト販売店・山本多喜郎氏よりヤクルト販売店金の一部四千二百円を、老人福祉対策に預託を受けました。預託をいただきました皆様にご厚意あつく御礼申し上げます。

## 第14回瀬戸町 駅伝大会のお知らせ

新春恒例となりました町駅伝大会も第14回目を迎えることになりました。多数の方々に参加をいただき、盛大な大会となりますよう御案内いたします。

◎コース  
 高一般・オプの部 4.6 km  
 校の部の部 4.3 km  
 中学の部 3.8 km

区	1区	2区	3区	4区	5区	6区
高一般・オプの部	2.3 km	2.3	2.1	2.2	1.3	2.5
校の部の部	2.3	2.1	2.2	1.3	2.5	
中学の部	2.3	2.1	2.2	1.3	2.5	

※参加申し込み等詳しくは町教委事務局へお問い合わせ下さい。  
 ◎0165

## 瀬戸町民生・児童委員さんの異動についてお知らせ

12月1日付をもって、任期満了により左記の方に変わりましたので、各地区担当民生・児童委員さんに、心配ごと等など、御気軽に御相談して下さい。

担当地区  
 三机 東、三田 藤川 秀世  
 三机 上、西 若松 政夫  
 上倉 松之次 和泉 清  
 高浦、佐市 小松 拙夫  
 塩成、振 佐々木 定儀

## 昭和五十六年度 保育園入所受付について

昭和五十六年度の保育園児の入所申請を左記により受け付けますので、希望者は期間中に申請して下さい。

一、受付期間  
 昭和五十六年一月十九日から、昭和五十六年一月三十一日まで  
 二、受付場所  
 各保育園及び設備福祉課  
 三、入所要件  
 家庭において、保育ができない児童、例えば、母親がいなかったり、普通の家事以外の仕事に従事

## 農薬の保管・管理は万全ですか

先日、吉田町で農薬管理の不注による幼児のいたましい死亡事故がありました。瀬戸町でも農薬が多く使用されています。農薬の保管・管理には充分注意しましょう。

- 農薬は密閉してきちんと保管場所、特に子供の手のとどかない場所に保管すること。
  - 保管場所には必ず鍵をかけ、盗難や紛失を防止し、誤用のないようにすること。
  - 残った薬剤や、空ビン等も確実に保管及び処理すること。
  - 農薬を飲食物の容器や他の容器に入れたり、移し替えたりしないこと。
- 農業による中毒の応急処置法  
 農業による事故のないよう充分に注意すべきだが、万一中毒になった場合、次の応急手当てを行い、すみやかに医師に連絡して処置を行うことが大切である。

- 応急手当法  
 ① 誤飲が来るときの手当て  
 ② 誤飲が来るときの手当て  
 ③ 誤飲が来るときの手当て  
 ④ 誤飲が来るときの手当て

Smokin Clean  
 たばこは灰血のあまところ。  
 ちよっとした心づかいも味のうち

# !!大晦日!!

わかしは、大晦日といえは、一年中でもっともあわたたしい日でした。  
 俳人一茶の句に、おみそかか 舞見ているを、そしるる、というのがあります。また、「徒然草(つれづれぐさ)」にも、「人の門たなき、走りありき、同席にあらんことごとしくののしり、足を空にもむせ」と大晦日の町を描写したところがあります。

最近でも、商店前などはじめ、大晦日の夜おそくまで働くところがあり、その点では昔も今もあまり変わっていないようです。ところで、年送りの行事は各地にあります。そば、ブリ、地サケなどを煮べたり、二年参りといって大晦日から元日にかけて社寺に詣でたりする風習は各地に残っているようです。ちかごろのヤングは、そばといえは中華そばを連想するとみえ、大晦日の夜は中華そばの店もけっこう繁盛するとか、それに

大晦日といえは、除夜の鐘「」。夜の十二時を期して百八つの鐘が、昏人のうを除去し新しい光朝の年を昇えるこの行事は、江戸時代に始まったものといわれています。

最近では、除夜の鐘をテレビでき、家前が多くなっているというところで、年の瀬の風物詩も世にたつたれ変わってきていますが、何れともあれ新年がよい年でありますように。

クリスマス・ツリーをつくってみよう

楽しく作ろう

廃物利用で造形遊び

くすぐりツリー

つるしツリー

四角形の星の作りかた

昭和五十五年十一月分  
 【婚姻】



人々のうごき



【出生】

【死亡】